

早稲田大学理工学術院  
早稲田大学・東京都市大学 共同原子力専攻  
第 14 回未来エネルギーシンポジウム

第三世代+炉・第四世代炉の発展と課題

2018 年 3 月 2 日 (13 : 30-18 : 45) (受付開始 13 : 00)

早稲田大学西早稲田キャンパス 63 号館 2 階 04・05 会議室

ねらい

本シンポジウムは早稲田大学理工学術院が運営する未来エネルギー人材育成プログラムおよび早稲田大学と東京都市大学の連携を中心とする未来エネルギーフォーラムの活動の一環のシンポジウムシリーズとして開催しています。2010 年の早稲田大学—東京都市大学の共同大学院設立以来、早稲田大学、東京都市大学が相互に開催してきました。今回は昨年の第 13 回の東京都市大学主催のシンポジウムに引き続き、早稲田大学が担当している原子力エネルギー分野における次世代技術の教育・研究・開発の促進を図るために、第三世代+炉、第四世代炉を中心に、新しいプラント概念や技術の特徴および今後の発展に向けた課題を幅広く情報交換し、議論することがねらいです。

プログラム

司会：早稲田大学理工学術院先進理工学研究科 師岡慎一

1. 開会の挨拶

13 : 30-

竹内 淳 (早稲田大学 理工学術院長)

高木 直行 (東京都市大学 共同原子力専攻主任)

白井克彦 (早稲田大学 前総長)

2. 基調講演

13 : 45-14 : 15 エネルギー政策と原子力 (経済産業省 小澤典明)

14 : 15-14 : 45 第三世代炉のアラブ首長国連邦 (UAE) での展開 (アラブ首長国連邦原子力規制庁 斉藤健彦)

14 : 45-15 : 15 第四世代原子炉の研究開発 (エネルギー総合工学研究所 松井一秋)

休憩 (15 : 15-15 : 30)

司会：早稲田大学理工学術院先進理工学研究科 山路哲史

3. 技術報告 (第三世代+炉および第四世代炉の発展と課題)

15 : 30-16 : 00 ATMEA1 のプラント概要 (三菱重工業 糀谷和久)

16 : 00-16 : 30 AP1000 のプラント概要 (東芝エネルギーシステムズ 藤木保伸)

休憩 (16 : 30-16 : 35)

16 : 35-17 : 05 ABWR の展開と将来炉の開発 (日立 GE ニュークリア・エナジー)

守屋公三明)

17:05-17:35 SCWR の研究開発と課題 (早稲田大学 山路哲史)

4. 閉会の挨拶

17:35- 早稲田大学理工学術院 先進理工学研究科長 若尾真治

5. 情報交換会 17:40-18:45 (学生ポスター掲示等/63号館1階ロームスクエア)

言語: 日本語

定員: 200名

申込期限: 2018年2月27日

参加費: 無料

参加申し込み方法: 下記リンク先の申請フォームよりお願い申し上げます。

<https://my.waseda.jp/application/noauth/application-detail-noauth?param=c43iP5-tE29upbf7Tp3VKg>

主催: 早稲田大学理工学術院

共催: 早稲田大学・東京都市大学共同原子力専攻、早稲田大学理工学術院総合研究所

問合せ先: 未来エネルギーシンポジウム事務局 (早稲田大学理工センター内)

担当: 齋藤 泰秀 E-mail: [mirai-energy14@list.waseda.jp](mailto:mirai-energy14@list.waseda.jp)

Tel: 03-5286-8225 (共同原子力専攻・山路哲史)

アクセス: 東京都新宿区大久保 3-4-1 西早稲田キャンパス

電車で	JR 山手線 高田馬場駅から徒歩 15 分
	西武新宿線 高田馬場駅から徒歩 15 分
	副都心線 西早稲田駅に直結
	東西線 早稲田駅から徒歩 22 分
バスで	都バス
	新宿駅西口 - 早稲田、早大理工前バス停
	高田馬場駅 - 九段下、早大理工前バス停

<https://www.waseda.jp/top/en/access/nishiwaseda-campus>

